

Society of Japan Clinical Dentistry

S.J.C.D とは...

SJCD(Society of Japan Clinical Dentistry)は、現在の体制にたつて10余年を数えるが、その前身は四半世紀前、当時USCにいた故Dr.レイモンドキムと山崎長郎・本多正明両顧問との劇的な出会いから始まる。

当時、ポーセレンが現在のインプラントのように評価されはじめた頃から精緻な歯周補綴を実践していたキム先生の臨床を目の当たりにした両氏は、日本にそのコンセプトを広めるべき責務を感じ、その後キム先生を囲む10名程度の小さなスタディ・グループを発足させた。現在は2,000名を超える会員を数えるまでになり、全国12箇所に拠点を置き、それぞれ活動をしている。本会は、歯科医師のみならず歯科技工士および歯科衛生士も会員として参加しており、三者がそれぞれの専門知識を吸収しあいながら歯科医療の向上に励んでいる点が大きな特徴である。“インターディシプリナリー・アプローチ”すなわち、インプラント、GBR、審美等を含む歯周・外科・矯正・補綴という代表的な治療技術を高度なレベルで専門的に連携させ、一口腔単位を総合的に捉えながら治療ゴールを目指すといった考えは今でこそ主流になっているが、SJCDは発足以来、終始一貫してこのコンセプトを持ち続けている。

Regular Course

- 第1回 基礎資料の収集・総合診断治療計画
 - Ⅰ 基礎資料の収集
 - Ⅱ 診査・診断から治療計画の立案まで
 - Ⅲ 咬合の基本概念と咬合診断の実践
- 第2回 歯周治療(I)(歯周外科基礎)
 - Ⅰ 歯周治療の概念
 - Ⅱ スケーリング・ルートプレーニングの実践
 - Ⅲ 歯周外科処置の全ての基本手技
- 第3回 咬合治療の実践
 - Ⅰ 現在の咬合理論と実際
 - Ⅱ 咬合器の活用と臨床応用
 - Ⅲ パナデントシステムを用いた咬合診断(アドバンス)
- 第4回 生物学的・審美的 支台歯形成法
 - Ⅰ 支台歯形成法の基本概念
 - Ⅱ 形成用バーの選択基準
 - Ⅲ 各種支台歯形成の実践(特に審美修復処置に重点を置く)
- 第5回 プロビジョナル・レストレーション&印象採得
 - Ⅰ 支台歯形成のまとめ
 - Ⅱ プロビジョナル・レストレーションの作製法
 - Ⅲ 各種印象採得の実践
- 第6回 歯周治療(II)(歯周外科処置)
 - Ⅰ 歯周外科治療の概念
 - Ⅱ 歯肉剥離掻爬術
 - Ⅲ 様々な軟組織処置

- 第7回 補綴設計の考え方
 - Ⅰ スプリンティングについて
 - Ⅱ リマウント・プロシーチャーの基本手技
 - Ⅲ 欠損補綴の設計と力学的考察
- 第8回 矯正治療と歯周補綴治療
 - Ⅰ 歯牙移動の基礎
 - Ⅱ 矯正治療と歯周補綴治療
 - Ⅲ 矯正専門医との連携
- 第9回 インプラント治療
 - Ⅰ インプラント総論(I)
 - Ⅱ インプラント治療における補綴設計の考え方(咬合および力学的考察を中心に)
 - Ⅲ インプラントの埋入(基礎)
- 第10回 インプラント治療(II)
 - Ⅰ インプラントの埋入(アドバンス)
 - Ⅱ 吸収性メンブレンを用いたG.B.R.法の実践
 - Ⅲ 二次外科手術
- 第11回 インプラント治療(III)
 - Ⅰ アパットメントの選択
 - Ⅱ プロビジョナルRest.&印象採得
 - Ⅲ 上部構造の作製(審美性と咬合)
- 第12回 歯周-補綴治療総括と症例検討
 - Ⅰ 歯周-補綴治療総括
 - Ⅱ 全インストラクターによるケースプレゼンテーション

Master Course

- 第1回 補綴治療の思考と指針(I)
 - 補綴治療の重要事項Basic
 - 包括的治療計画(1)
- 第2回 補綴治療の思考と指針(II)
 - 補綴治療の重要事項Advance
 - 包括的治療計画(2)
- 第3回 補綴治療の思考と指針(III)
 - 包括的治療計画(3)
 - 様々な症例への対応/受講生症例検討
- 第4回 審美歯科へのアプローチ
 - ラミネートベニアの実践
 - オールセラミックス
- 第5回 力学的咬合の原則
 - 現代の咬合再構成
 - 歯周補綴の問題点と解決策
- 第6回 インプラント補綴の実践
 - 矯正治療とのインターディシプリナリー
 - 新たな修復治療の展望

◎お問い合わせ・詳細はこちらまで <http://www.sjcd.info/>

東北SJCD 役員

会 長	菊 地 賢(宮城県)	理 事	佐 藤 充(山形県)
副 会 長	杉 山 豊(宮城県)		岡 谷 雪 恵(宮城県)
	阿 部 浩 佳(宮城県)		鈴 木 祐(宮城県)
理事(会計)	横 山 大 助(宮城県)		清 野 浩 昭(宮城県)
理事(庶務)	守 篤 彦(宮城県)		松 田 葉(岩手県)
理 事	永 澤 義 安(山形県)	理事(事務局)	島 崎 春 樹(宮城県)

講演会参加 及び 東北SJCD入会申込書 (FAXにてお申し込みください)

- 会場受付を円滑に行うため事前に申し込み・振込みをお願い致します。
- 定員になり次第締め切ります。

※尚①～⑦を必ず記入願います。

⑤参加人数

歯科医師.....	10,000円()	名
歯科衛生士・助手...	5,000円()	名
歯科技工士.....	5,000円()	名
	計	名

※東北SJCD会員の講演会聴講は無料です。

⑥お振込した際の名称(カタカナ)

⑦お振込予定日 月 日

(ふりがな)	Dr. Dt	Dr. Dt
①参加者氏名	Dh	Dh
	(会員・非会員)	(会員・非会員)
	Dr. Dt	Dr. Dt
	Dh	Dh
	(会員・非会員)	(会員・非会員)
②勤務先		
③連絡先〒	(自宅・勤務先)いずれかに○	
(複数の際は代表者)	県	
TEL ()	-	
FAX ()	-	
④入会申込資料のFAX送付を(希望する・希望しない)		

- ◇申込先・受付 TEL・FAX(022)365-5568 [十大技研内 東北SJCD事務局]
- ◇振込先 仙台銀行 塩釜支店(401)
- ◇口座番号(普通)3527141 東北SJCD事務局 島崎 春樹

※振込手数料は振込み人負担、また振込控えをもって領収書とさせていただきます。